

大阪版 2025 年 夏号

プレス会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目 次

◆ 第13回 社員総会	・・・・・・・・ 1～3
◆ 令和7・8年度役員名簿 及び 代表理事・業務執行理事名簿	・・・・・・・・ 4
◆ 金属プレス研修塾	
濱田プレス工藝 見学研修	・・・・・・・・ 5
同上 塾生レポート	・・・・・・・・ 6
◆ 理事会・委員会・青年部会	・・・・・・・・ 7
◆ 経営者懇話会のご案内	・・・・・・・・ 8
◆ 技術向上セミナーのご案内	・・・・・・・・ 9～10

工業会からのご連絡

- 第13回社員総会は5月26日(月) 全議案が原案通りに決議され無事に終了致しました。
- 令和7年 忘年会は 12月4日(木)に予定しております。
- 令和8年 新年賀詞交歓会は 1月28日(水)に予定しております。

第13回 社員総会

令和7年5月26日（月）16時からシェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区上本町）3階「三笠の間」にて第13回社員総会を開催致しました。社員総会は議決権がある正会員83社のうち出席が20社、委任状出席が33社、合計53社の出席があり定款により過半数に達しており社員総会は成立し、第1号議案から第6号議案までが審議されすべて原案通りに決議されました。

第4号議案では役員の改選が行なわれ、先の理事会で決定した役員候補について議長が承認を求めたところ満場意義なく承認されました。

また総会の直後に新役員による理事会を開催し、互選により代表理事及び業務執行理事4名が選任され、全員が就任を了承いたしました。



林秀昭 代表理事の挨拶



第13回 社員総会の様子



第13回 社員総会の様子



第13回 社員総会の様子

第13回 社員総会 懇親会

社員総会の終了後に部屋を「伊勢の間」へ移動して17時から懇親会を開催致しました。座席は着席で自由席とし、お料理はご自身で好きな物を取りに行けるbuffetスタイルとさせて頂きました。

今回は参加費を1.2万円とさせて頂きましたが、各社2名様分からは1万円とさせて頂き、会員24社から32名の方にご参加頂きました。



開催に先立ち 全員で黙とう

懇親会の開催に先立ち、つい先日亡くなられた元理事お二人の方に対して参加者全員で黙とうを捧げました。

東潤一郎儀（元弘和工業㈱代表取締役）は理事歴20年、うち副会長を6年務めて頂きました。横幕武夫儀（元伊吹産業㈱代表取締役）は理事歴12年とお二方共に長きにわたり当工業会に尽くして頂きました。

黙とうが終わり 懇親会が開宴となり、まずはじめに林秀昭代表理事（㈱ハヤシ 代表取締役）が開宴の挨拶を述べました。総会ではご来賓をお招きしておりませんのでご来賓のご紹介やご挨拶ではなく、早速宴会に移るために乾杯のご発声を濱田恵監事（濱田プレス工藝㈱ 取締役社長）が務めました。濱田様は最近取り組まれている新規事業のお話もされ、社長業を続けることが生きがいであり健康の秘訣だと、威勢よく乾杯のご発声をして頂きました。

その後はご歓談に時間となり美味しいお酒とお料理をご自由にお取り頂いて和やかにご歓談頂きました。



林秀昭 代表理事 開宴のご挨拶



濱田監事 乾杯のご発声

宴会も中盤の頃、司会の平光章 総務経営副委員長(平金物㈱ 代表取締役)からアナウンスがあり、お食事をしながらで構いませんのでと、先ほどの総会にて選任された新しい役員(理事・監事)のご紹介とご挨拶がありました。新任の理事は3名です。多田修氏(プレテック㈱)佐々木徹也氏(佐々木工業㈱)、野々垣恵介氏(㈱関西発條製作所)、新任の監事は戸田正和氏(㈱森鉄工所)です。



多田 修 理事



佐々木徹也 理事



野々垣恵介 理事



戸田正和 監事

新任役員のご紹介の後に、新規入会会員のご紹介がありました。4月から工業会の賛助会員としてご入会頂いた、日本テクノ㈱様からお二人ご参加頂いており、代表して手島様にご登壇頂いてご紹介や会社のPRをして頂きました。

その後はまた美味しい飲み物と料理で楽しいご歓談の時間を過ごして頂きました。

宴もたけなわ、楽しい会話もまだ続いておりますが、残念ながらお時間となりました。最後は、業務執行理事(副会長)の西村哲也氏(㈱ニシムラ 代表取締役)が閉宴のご挨拶をして、一本締めにて閉宴致しました。ご参加の皆様 ありがとうございます。

大阪金属プレス工業会の公式 facebook に写真を掲載しております。



大阪金属プレス工業会 facebook



西村哲也 業務執行理事 閉宴のご挨拶

来年も皆様のご参加をお待ちしております！

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

令和7年・8年度 役員 名簿

1 理事(定款第11条第1項第1号 理事13名～22名)

No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考	No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考
1	朝田 武志	朝田金属工業(株)	代表取締役	再任	11	中辻 将喜	(株)大喜金属製作所	代表取締役	再任
2	岡野 隆一	(株)岡野製作所	代表取締役	再任	12	新川 弘二	(株)トーキンシステム	代表取締役	再任
3	河原 正和	(株)プレス技術研究所	代表取締役	再任	13	西村 哲也	(株)ニシムラ	代表取締役	再任
4	加藤 大典	大阪美鋳工業(株)	業務推進室長	再任	14	西山 高史	(株)ビゼン	取締役社長	再任
5	佐々木 徹也	佐々木工業(株)	代表取締役	新任	15	野々垣 恵介	(株)関西発條製作所	営業技術管理部長	新任
6	島田 真輔	カネエム工業(株)	代表取締役	再任	16	橋本 達也	(株)関西プレック	代表取締役	再任
7	関 健一	飯田金属工業(株)	代表取締役	再任	17	林 秀昭	(株)ハヤシ	代表取締役	再任
8	笠谷 昌宏	(株)カサタニ	代表取締役	再任					
9	平 光章	平金物(株)	代表取締役	再任		上田 整弘	上田産業(株)	代表取締役	退任
10	多田 修	プレテック(株)	代表取締役	新任		福島 忠敬	NKプラスチック(株)	代表取締役	退任

2 監事(定款第11条第1項第2号 監事2名)

No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考	No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考
1	濱田 恵	濱田プレス工藝(株)	取締役社長	再任		辰巳 芳丈	(株)ユタニ	代表取締役	退任
2	戸田 正和	(株)森鉄工所	代表取締役	新任					

令和7年・8年度 代表理事・業務執行理事 名簿

代表理事及び業務執行理事の互選 (定款第11条2項 代表理事1名、業務執行理事2～4名)

代表理事 (会長)					業務執行理事 (副会長)				
No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考	No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考
1	林 秀昭	(株)ハヤシ	代表取締役	再任	1	西村 哲也	(株)ニシムラ	代表取締役	再任
					2	関 健一	飯田金属工業(株)	代表取締役	再任
					3	朝田 武志	朝田金属工業(株)	代表取締役	再任
					4	島田 真輔	カネエム工業(株)	代表取締役	再任

金属プレス研修塾 濱田プレス工藝 研修

日 時：令和7年5月16日（金）午後2時～4時

訪 問 先：濱田プレス工藝株式会社 京都工場（京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷 21-31）

内 容：挨拶、会社説明、工場見学、質疑応答など

参 加 者：18名（塾生 17名、引率関係者 1名）

金属プレス研修塾は1年を通して金属プレス製品が出来るまでの上流から見学・研修を行っております。11月に製鉄所（神戸製鋼所）、2月にコイルセンター（近江産業）、3月に金型メーカー（明星金属工業）の研修を行ないましたが、続けて今回は濱田プレス工藝株式会社を訪問してプレス製品についての研修を行ないました。

濱田プレス工藝株式会社は昭和22年創立、資本金8600万円、従業員190名、主に大型オートバイや建設機械外装品のプレス製品や自社ブランドのキャビネットなどを製造されていますが、プレス製品以外にもLED照明器具やデジタルサイネージなど多岐にわたる製品を製造されています。濱田恵社長には昨年9月20日の開塾式にて塾生に対してこれらプレス製品以外の展開について熱くご講演頂きました。特に軽量で曲がる太陽光パネルの開発には驚きました。今回はそのお話の続編、工場を見学させて頂きました。

当日は濱田プレス工藝様の送迎バスで迎えに来て頂き、案内された2階にはF1マシンが出迎えてくれました。段取りよく会社説明があり濱田プレス工藝で開発、製品化をしている色々な製品についてのご説明などがありました。濱田恵社長の熱意がすごくてお話が止まらなくて回りの方が制止する場面もあり、有意義な研修でした。

工場案内も材料、プレス加工、レーザー加工、溶接、仕上げ加工、組立、梱包と流れに沿って見学出来ました。プレス以外にも多種手掛けておられますが、本業のプレス業も塗装や溶接など一貫生産体制が整っている強みを感じました。また最後の仕上げは手作業で行っている所は印象的でした。技術の継承も大事なことでありと思いました。三重県名張の粉体塗装専用ラインのご説明も興味深く、すべてを自動化して人件費の削減とともに、溶剤塗装から粉体塗装に切り替えて健康面にも配慮されているとのことでした。是非塗装ラインも見学したいと思いました。

濱田恵社長、濱田代表をはじめ濱田プレス工藝の皆様、有難うございました。



濱田プレス工藝(株) ご説明の風景



工場前で集合写真

<2025年5月16日 濱田プレス工藝 塾生レポート 抜粋>

(同じ内容のものをまとめました、順不同)

1) 所感(感銘を受けた内容)

- 「プレスは芸術」や「無から有を生み出す」「あくなき技術開発」など、信念をもって金属加工の発展に貢献している企業だと感じました。
- プレス製品だけでなく、LED照明、デジタルサイネージ、ワゴンカート、宅配ボックス、電子黒板スタンド、トレインシミュレーター、そして軽量の太陽光パネルなどなど、多岐にわたる商品をすべて自社で一貫生産体制が整っている強みは凄い魅力だと思います。
- プレス事業だけでなく、その他に「柱」を立てる為の事業展開だという事に感銘を受けました。一つの事業の売り上げが悪くなくても何本も柱があるのはとても強みだと思いました。
- 濱田社長の行動力、信念の強さ、「世にない物を作り出したい」という熱い言葉、仕事に対して話出したら止まらないほどの情熱が伝わってきました。
- 絞り加工を得意とされているだけあり、1回の工程で板材から複雑な形状が完成する様子を拝見させて頂いて、絞り加工の可能性又は奥深さにとても感銘を受けました。
- 600トンの大きいプレス機を見学できたことは大変勉強になりました。
- 名張工場の粉体塗装専用ラインは全てロボットで自動化し、人件費の削減と健康面も考慮されていると思いました。是非機会があれば見学したいです。

2) 自分の会社・組織・役割・仕事に関して参考になった内容

- 「柱はいくらあってもいい」というお話、またのそのために新しい技術、資格、設備等の投資についてもやると決めたら最後までやりきることが大事であること。
- 付加価値の有るモノづくりを心掛ける事の大切さ、自由な発想で新しい価値を生み出すこと、新たな商品やサービスを開発する事など、弊社でもなにかできればと考えさせられました。
- 太陽光パネルなど中国メーカーと価格競争になった場合、価格については勝てないので、そこは技術力、品質でお客様から選んで頂けるようにするしかないというお話、弊社もそうありたいと強く感じました。
- スピーディーに製品開発をするためにカレンダーに誰が、いつ、どこまでする、という事を書き出して目標を以てされていることにとても参考になりました。
- 学ぶということは人を知ることである。この言葉が一番参考になるのではないかと感じました。
- 従業員の皆さんの親切で丁寧な対応には頭が下がる思いで、こういうところは技術力は関係ないので会社としてやっていけないといけないと思いました。

3) その他(印象に残った内容や取り組み、自由意見など)

- 濱田社長の熱意が凄くお話が止まらず周りの方が制止する場面が幾度かありとてもユニークな研修塾になり一番記憶に残るものになりました。
- 昨年の9月20日に話を聞いた太陽光パネルの事業が、もう形になっていて量産試作まで進んでいるスピード感に驚きました。
- コラボの依頼が来た際はとりあえずチャレンジすると聞き、通常関係ないと思った案件は断る事の方が多いと思うが、断らずとことんやってみるという事が新事業立ち上げのコツと思いました。
- 様々な柱・事業を展開されておられ経営のリスクヘッジをしているという事でした。
- プレスは芸術であるという言葉が印象に残りました。様々なことに挑戦し続けているがこの言葉が根幹にあると感じられた。
- 整理整頓された事務所の2階に案内され階段をあがると、そこにはF1のマシンが「ドンッ」と置いてありマシンには濱田社長と代表のお名前が刻まれておりました。
- 工場も整理整頓もされていて、レイアウトも考えられていて動線がスムーズに仕事のしやすさになり、品質、安全の向上にもつながるように感じられました。

以 上

理事会・委員会 報 告

開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
第 31 回 理事会 4月23日 18時30分～ たかつガーデン	・令和6年度事業報告、決算報告 ・令和6年度会員異動状況 ・各委員会から進捗報告 ・令和7年度事業計画（案）、予算（案） ・令和7年度役員、委員会体制 ・日金協役員、常設委員	11 名	
総務・経営委員会 5月22日 11時30分～ 天山（八尾市）	・総会懇親会の進行 ・国内工場見学 ・海外視察 ・経営者情報交換会 ・セミナー開催	5 名	
技能検定委員 打合せ会議 6月18日 18:00～ 工業会事務局、リモート併用	・エルおおさか全体会議報告 ・今年の受検者数とスケジュール ・検定委員・補佐員の当番 ・受検者の服装について ・その他	8 名	

青年部会 活動報告

青年部会とは、50 歳以下の次代を担う若手経営者及び経営幹部による活動の場です。毎月メンバーが集まり、近況報告会や勉強会（講師例会）、工場見学会などを実施して経営者としての見識・教養を高め、会員同士の交流を深めています。

4月は青年部会の総会を開催し、1年間の事業活動報告、会計報告があり、次年度の事業計画、予算計画と役員の選任が話し合われました。

青年部会では会員を募集しています！

50 歳以下の若手経営者及び経営幹部の方で興味のある方は事務局まで TEL:06-6762-8629



4月青年部会 総会の様子

令和 7年 6月 3日

大阪金属プレス工業会
会 員 各 位

(一社)大阪金属プレス工業会
総務・経営委員長 島田 真輔

『経営者懇話会』開催のご案内

平素より当工業会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、金属プレス業界を取り巻く環境の変化や経営課題への対応を図るため、経営者(または経営幹部)の皆様を対象とした「経営者懇話会」を下記の通り開催いたします。「経営者懇話会」では業界内のトレンドや動向、AIを活用した生産性向上への応用や米国の関税措置に関する業界への影響など、喫緊の課題についての情報を共有し、お互いの知見を高めると同時に交流も深めることで、今後の経営戦略のヒントとなることを期待しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。また、「経営者懇話会」の終了後には近隣にて「懇親会」を予定していますので、懇親会にも是非ご参加ください。

(懇親会の会費は 5,000 円程度の予定)

記

1. 日 時 8月 27日(水) 18時 30 分～20 時 参加費 無料

2. 会 場 たかつガーデン 3F「桃」 大阪市天王寺区東高津町 7-11

(一社)大阪金属プレス工業会宛

Fax : 06-6762-7633 E-Mail : omsa1@omsa.or.jp

8/27 経営者懇話会 参加申込書

企業名			
ご参加者	お役職名	氏 名	懇親会に 参加:○ 不参加:×

お申込み期限 : 8月20日(水) までをお願いします !

2025年度 セミナーのご案内

セミナー
2

実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型

ープレス加工と金型の基盤技術を実習で確認しながら学ぶー

こんなことを学びます

- ・プレス加工の種類と原理を実習で学びます
- ・金型の各部品の役割とプレス機械の動作原理

こんな人にオススメです

- ・加工現場の従事者（概ね経験年数5年未満の方）
- ・プレス機械や金型のトラブルに悩んでいる方
- ・後輩指導のため、体系的に学びたい現場リーダー

プレス加工は生産性が非常に高く、高精度の製品を大量にしかも安価に作れるといった優れた特性を持っており、機械・金属製品製造業において重要な産業技術の一つとなっています。ノウハウや経験が大いに物を言うプレス加工ですが、良い製品を作るためには加工の原理をきっちりと理解することが求められます。本研修では、現場ノウハウを適切に共有知識として押し上げるために、基本となるせん断・曲げ・絞り加工を中心に取り上げ、それらの原理、特徴について実習で確認しながら学んでいただきます。さらに、プレス機械や金型に関する知識、トラブル事例を交え、実践にも役立つ内容に焦点をあて、わかりやすく解説いたします。



主な内容	1. プレス加工の概論 2. 被加工材料 ① 被加工材料の種類と特徴 ② 実習：引張試験（引張強さ、全伸び） ③ 実習：成形性試験（深絞り試験）		3. プレス機械の機構、動作原理 4. 金型の機能と金型部品の働き ① 実習：モデル金型の分解・組立 ※内容は一部変更する可能性があります。		5. プレス加工の種類と特徴 ① せん断加工 ② 曲げ加工 ③ 絞り加工	
	対象者					現場のリーダー及び現場従事者（概ね経験年数5年未満の方）
参加費	10,000円			定員	各会場 15名（先着順）	
講 師	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター					
申込み方法	参加申込書にてFAXまたはメールでお申し込みください。					
持参品	帽子、作業服（上）、筆記用具					
日時・会場	千葉会場（RP801） 高度ポリテクセンター 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 2025年9月24日（水）～9月25日（木） 10:00～16:45（会場受付：9時15分～）			大阪会場（RP803） ポリテクセンター関西 〒566-0022 大阪府摂津市三島1-2-1 2025年9月30日（火）～10月1日（水） 9:20～16:20（会場受付：9時10分～）		
	愛知会場（RP802） ポリテクセンター中部 〒485-0825 愛知県小牧市下末1636-2 2025年12月23日（火）～12月24日（水） 9:15～16:15（会場受付：9時00分～）			福岡会場（RP805） ポリテクセンター福岡 〒806-0049 福岡県北九州市八幡西区穴生3-5-1 2026年1月28日（水）～1月29日（木） 9:30～16:30（会場受付：9時15分～）		
	岡山会場（RP804） 中国職業能力開発大学校 〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1 2025年12月10日（水）～12月11日（木） 9:20～16:20（会場受付：9時10分～）					

参加申込書(2025年度)

年 月 日

(一社)日本金属プレス工業協会、高度ポリテクセンター共催セミナーについて、次のとおり申し込みます。

企業名			所属団体 所属団体に✓をつけてください	☒ (一社)日本金属プレス工業協会 ☐ 一般
			業種	
所在地	〒			
企業規模 該当箇所に✓をつけてください	☐ A.1~29人 ☐ B.30~99人 ☐ C.100~299人 ☐ D.300~499人 ☐ E.500~999人 ☐ F.1,000人~			
連絡先	TEL		FAX	
	E-mail			
申込担当者	ふりがな		部署名	
	氏名			

ふりがな 参加者氏名	部署名 就業状況※ (該当に○印)	コース 番号	コース名	会場名	開催日	申込結果 高度ポリテク処理欄
	正社員・非正規雇用 その他(自営業等)					
	正社員・非正規雇用 その他(自営業等)					
	正社員・非正規雇用 その他(自営業等)					
	正社員・非正規雇用 その他(自営業等)					

※就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

お申込み、キャンセル、受講者変更は、**メールまたはFAX**でお願いします。

 **kodo-poly02@jeed.go.jp**  **043-296-2585**

※受付は**先着順**です。定員になり次第、締切とさせていただきます。

※**受講者が一定数に満たない場合や自然災害、感染症等の影響により、中止となる場合があります。**

お問い合わせ先

高度ポリテクセンター 事業課

 **043-296-2582**

高度ポリテクセンター処理欄						
受付番号	1	2	3	4	5	6

開催コース参考欄			
コース番号	コース名	会 場	開催日
RP011	はじめて学ぶプレス製品図面の読み方	千 葉	6/5 ~ 6
RP013	はじめて学ぶプレス製品図面の読み方	大 阪	5/27 ~ 28
RP801	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	千 葉	9/24 ~ 25
RP802	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	愛 知	12/23 ~ 24
RP803	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	大 阪	9/30 ~ 10/1
RP804	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	岡 山	12/10 ~ 11
RP805	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	福 岡	2026/1/28 ~ 29

会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら
会員各社の社員様の育成のお手伝いをし
各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が
次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。
会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中
50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され
それが大阪のプレス業界を活性化して
将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 公式HP



一般社団法人 大阪金属プレス工業会 公式facebook



一般社団法人 大阪金属プレス工業会 公式LINE 友だち登録
(会員企業用)

